

i SHARE

2023

Mar.

Management Information

- ・頭を整理し俯瞰で戦略を伝える：マンダラチャート

Special Feature


- ・新サービス：SUISHIN-スイシン

About INFINITY / improve

- ・INFINITY：サービス改善：サポート番号変更
新商品：Ericom Access Now
- ・improve：サービス改善：サイトリニューアル

Technical Information

- ・クラウド受付システム「RECEPTIONIST」



「早く行きたければ一人で行け、
遠くへ行きたければみんなで行け」

コロナが落ち着いてきて、段々と暖かくなり、春の訪れが楽しみになってきた3月、皆様いかがお過ごしでしょうか？私ごとにはなりますが、10年参加している異業種交流会「若鯨会」にて令和5年度の委員会の委員長を行うことになり、1年間21人の仲間と共に事業を創っていく喜びと責任感を感じています。今までも委員会スタッフは経験していたのですが、立場が変わることで、考える範囲や責任、見えてくるものが違うのだなと、今更ながら実感する機会になりました。考えや年齢、経験、性別が違うメンバーをまとめて目的を達成するには戦略が必要で、先々のことを仮説を立てながら修正していく経験は企業経営でも活かされるのだなと、ワクワクしています。

さて、我々インフィニティでも「モノ売り」から「コト売り」へシフトしていくために、戦略を練りながら活動しています。おかげで売上自体は半期で前年度を上回り、スタッフも少しずつ俯瞰視点を意識できるようになってきました。これもひとえに前向きにビジネスに取り組み、尽力する機会をいただいているお客様のおかげです、改めてお礼を申し上げます。

さらにお客様の成長促進をお手伝いできる方法はないかを考えていた際、私自身が困っていた課題を解決できるサービスを創れないかと思に至りました。中小企業はヒト・モノ・カネが潤沢にはありません。その中で手助けになってくれるのが「助成金/補助金」です。ですが、どちらも

- ・ 相談する相手がバラバラ（助成金：社労士事務所 / 補助金：中小企業診断士）になってしまう
- ・ なかなか情報をコンスタントに提供してくれるサービスがない
- ・ 国の助成金/補助金はサポートしてくれても県・市までカバーしてもらえない

などの問題点を感じていました。しかも単発で申請することが多い助成金/補助金を、毎年申請していくプロセスを創れば人材採用/育成や組織強化に「助成金」を、ビジネス促進/新規ビジネス創出に「補助金」を活用し、経営計画に組み込んでビジネスを推進していくことができるのではないかと？

更に経理/人事/総務などのバックオフィスが「助成金/補助金」獲得プロセスを毎年実行できれば、売上に貢献する新たな喜びをバックオフィスメンバーにキャリアアップとして提供できるのではないかと。上記のような想いからインプルーブ/インフィニティ共同プロジェクトとして生まれたのが「**SUISHIN（スイシン）：助成金/補助金コンサルティングサービス**」です。

現在、同じような課題を抱えたお客様や同じ想いを共有してくれるパートナーが徐々にサービスを広めてくれています。もし同じような課題を持っているお客様がいれば是非お声がけください。

「早く行きたければ一人で行け、遠くへ行きたければみんなで行け」、1人ではできないことを会社のスタッフと共に、もっと遠くの目指す未来へ向かっていくために、お客様とパートナーと共に。相互で共創できるキッカケ創りを2023年度は目指したいと思います。

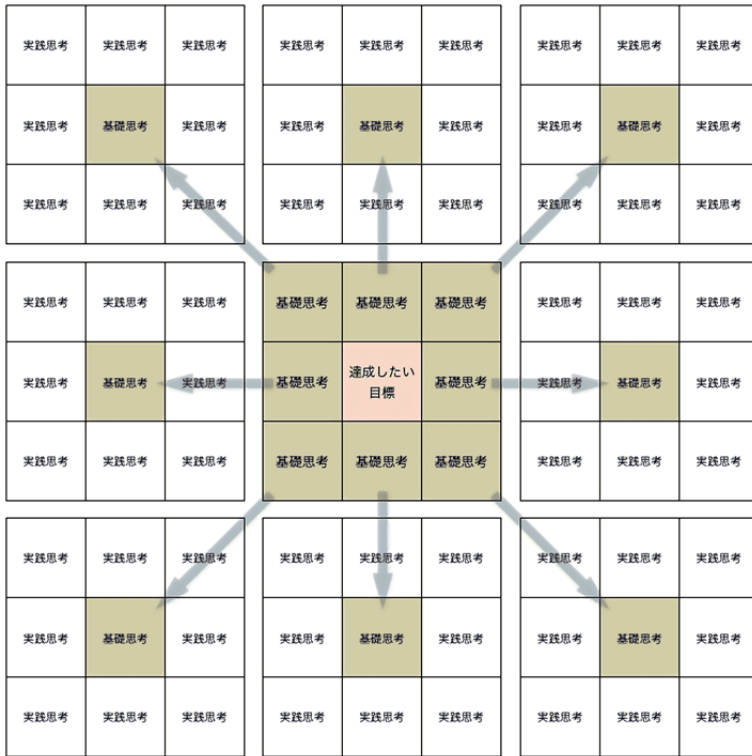
株式会社 インフィニティ/インプルーブ
代表取締役社長 大畑 祐貴

頭を整理し俯瞰で戦略を伝える：マンダラチャート

Management Information

皆さん、マンダラチャートというフレームワークをご存じでしょうか？

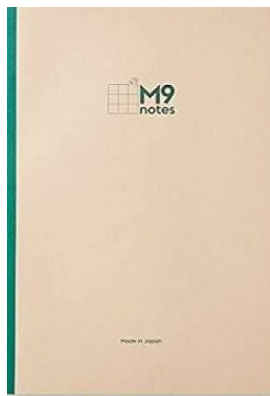
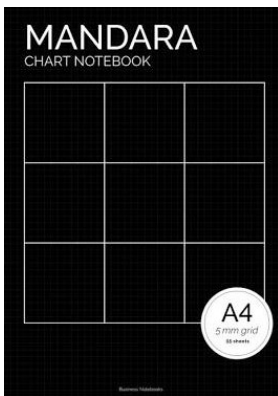
マンダラチャートとは、9×9の81マスで構成される目標達成ツールとしてよく利用されるフレームワークです。81マスの中心に達成したい「目標」を記入し、周囲のマス目一つ一つに、その目標を達成するために必要な「要素」や「アイデア」を書き出していきます。すると、漠然とした思考が整理されて成すべきことが明確になってくる、というツールです。



大谷翔平選手が高校時代の監督に薦められて目標達成シートを作成し、夢を叶えたと話題になったので、ご存じの方もいるのではないのでしょうか？

もともとマンダラチャートは、仏教の「マンダラ」から連想され、1979年にクローバ経営研究所の松村寧雄氏により「人生とビジネスを豊かにする」ために開発されたそうです。中心に据えたテーマに全体と部分と関係を描き出し捉えることで、気づきやひらめきが生まれる。

Amazonでもマンダラチャートを書き込める専用ノートが様々販売されています。



戦略をスタッフと共有する方法を模索していた時に出会ったのがこのフレームワークです。

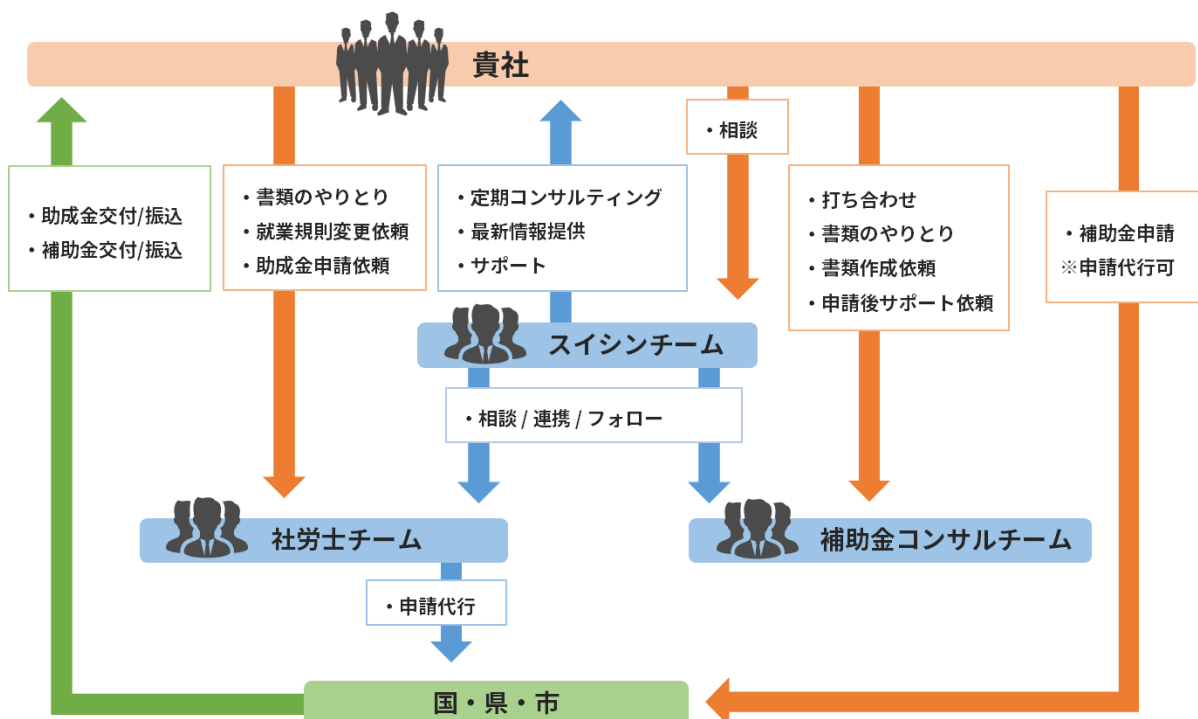
- ①全体俯瞰、②流れと関係性、③細部の3つの視点を複合的に表現でき、アイデア出しにも使いやすいため、戦略共有の中心ツールとして、インフィニティ/インプルーブで利用し始めています。
- また、戦略だけではなく、あるテーマを分解して分析する、スタッフのスキルマップや目標シートとして利用するなどにも利用可能ではないでしょうか。
- 以前マインドマップを学んだことがあるのですが、自由度が高かったり、アイデアの発散をするため収束するのが難しかったり、スタッフに共有することが難しかったのですが、こちらのツールであれば共有しやすく、運用しやすく感じています。

※マンダラチャートは一般社団法人マンダラチャート協会の登録商標です。

SUISHIN 毎年利益を生む バックオフィスへ

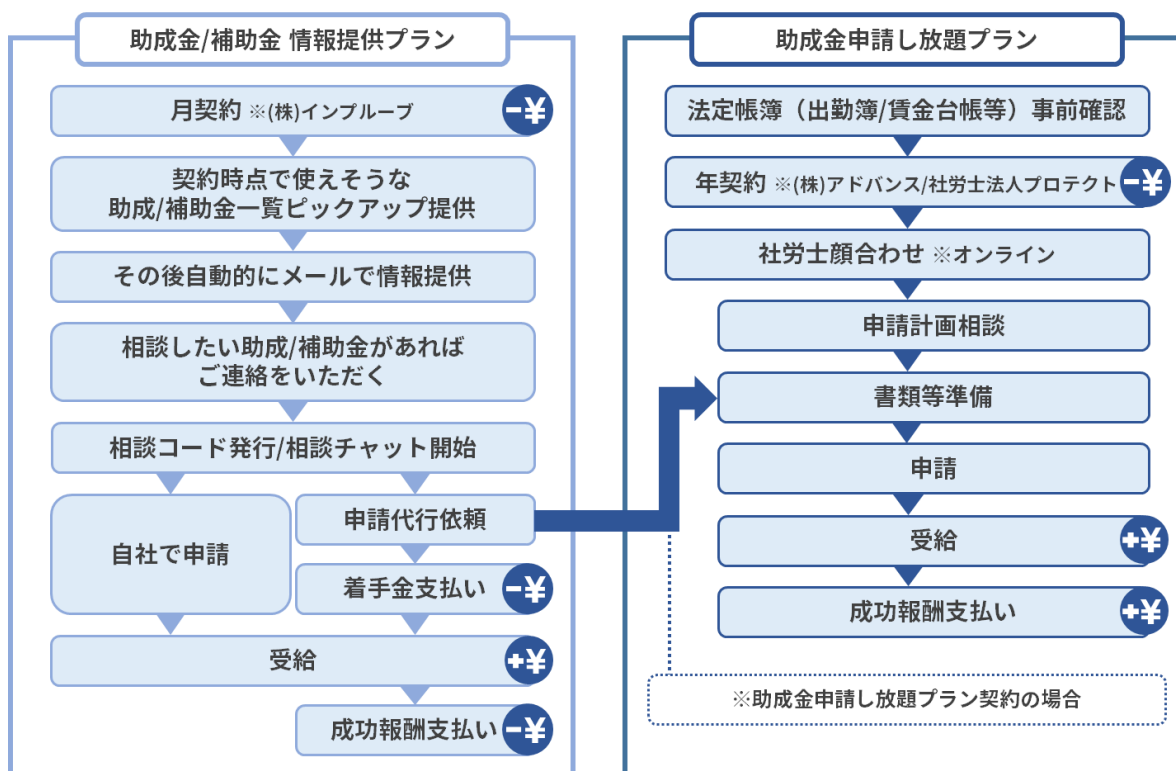
おそらく一度は利用（しよう）したことがある「助成金」、単発の申請で終わっていませんか？
「顧問社労士から情報が提供されない」、「申請の度に着手金がかかるのが面倒」、「自社で利用できるのか、誰に相談すればいいかわからない」等が理由ではないでしょうか？

もし、『毎年自分の会社に適用できる助成金情報が提供』され、『申請/相談し放題』の環境があり、毎年自由に使えるお金が計画的に手に入るのであれば、経営が楽になると思いませんか？さらに事業拡大に向けて新たな投資をする際は『補助金に関する相談』も可能。スイシンは、このような課題をお持ちの企業にオススメの助成金/補助金コンサルティングサポートサービスです。



※イメージは助成金/補助金コンプライトプランの場合

スイシンサービスの流れ



3種類の料金プラン

助成金/補助金 情報提供プラン	助成金 申請し放題プラン	助成金/補助金 コンプリートプラン
1万円/月額	35万円/年額	1万円/月額 + 35万円/年額
貴社に合った国県市の助成金/補助金を開始されたタイミングで情報を提供チャンスを逃さないプラン 「既に顧問社労士がいる」や「自社で申請したい」場合にオススメのプラン	厚生労働省管轄の助成金に特化し申請にかかる着手金はどれだけ申請してもプランに込み ※別途下記が必要 ①就業規則作成編集10万/年 ②社労士成功報酬 13% 毎年利益を生むプロセス創りに必須のプラン	情報提供プランと申請し放題プランが合わさったコンプリートプラン 補助金申請窓口も完備 ※補助金申請には着手金と成功報酬が必要

ご興味があるお客様は是非一度インフィニティまでお声がけください！

サービス改善：サポート番号変更

About INFINITY

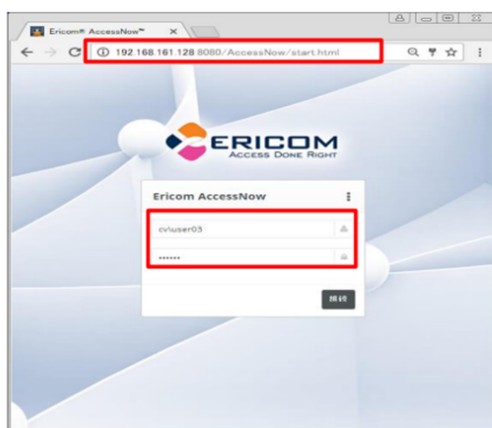
ご契約中のお客様には2月末から3月頭にかけてご案内いたしましたが、4月1日よりサポート電話番号が変更となります。コロナ禍が始まる直前頃からテレワークでも柔軟に社用スマホ（iPhone）でお客様のサポートを受けられるように、BIZTEL（ビズテル）というサービスを利用開始し、検証も含めて、既存の電話番号をBIZTELに転送するカタチで運用をしていました。検証も問題なくもっとスムーズにサポートを行っていくためにBIZTELの機能を最大限利用していくために、この度BIZTELの電話番号へシフトすることとなりました。同様にサポートでお受けしていたメールアドレスも「110番サービス」から「ササエルサービス」へ本格的にシフトしていくために変更となります。サポートご契約中の皆様にはお手数をおかけして申し訳ございませんが、ご理解いただけると幸いです。

新商品：ブラウザからシンクライアント環境へ接続 - Ericom Access Now

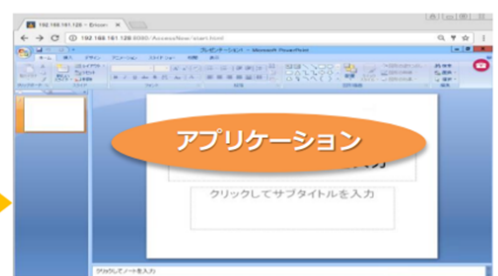
ブラウザからクラウドサービス（Microsoft365 / Google Workspace / Zoho 等）を利用することが増えていく中で、ブラウザからシンクライアント（デスクトップ）環境に接続できるようになると「Chrome Book」などのブラウザしか搭載されていないノートパソコンでもすべての業務が行えるようになります。そんな便利な接続方法を可能にするのが「Ericom Access Now」です。Ericomは元々リモートデスクトップ通信を圧縮し、高速化するためのツールでしたが、Access Nowはedge/Chrome等のブラウザからリモート接続が可能になる専用ツールです。



- ①ブラウザで接続先サーバのURLを指定してログイン画面を表示
- ②ユーザ名とパスワードを入力
(アプリケーションの場合はアプリケーションのパスを指定)



③「アプリケーション」に接続



③「仮想デスクトップ」に接続



シンクライアント環境を更に便利にするツール「Ericom Access Now」。是非、貴社の環境に加えてみませんか？ご興味があれば是非お問い合わせください！

新サービス：SUISHINを開始するにあたり、インプルのサイトをリニューアルしました。

「利益を生み出すワクワクする戦略」をテーマにコンサルティングサービスで企業の成長促進のお手伝いをしていきます。「30秒で受給可能な助成金を診断する」特別サイトも開設しましたので、是非、右のQRコード、[「improve.co.jp」](http://improve.co.jp)または「コンサルimprove」と検索してご覧ください。



SERVICE ～サービス～

あなたの会社の成長を2つの視点で解決します。

売上アップに繋がる仕組みを創りたい

毎年利益を生む仕組みを創りたい

MA / SFA / CRM 導入&運用
コンサルティングサービス
TOKUBETU
トクベツ

売上UPに繋がる特別感のある顧客対応を実現

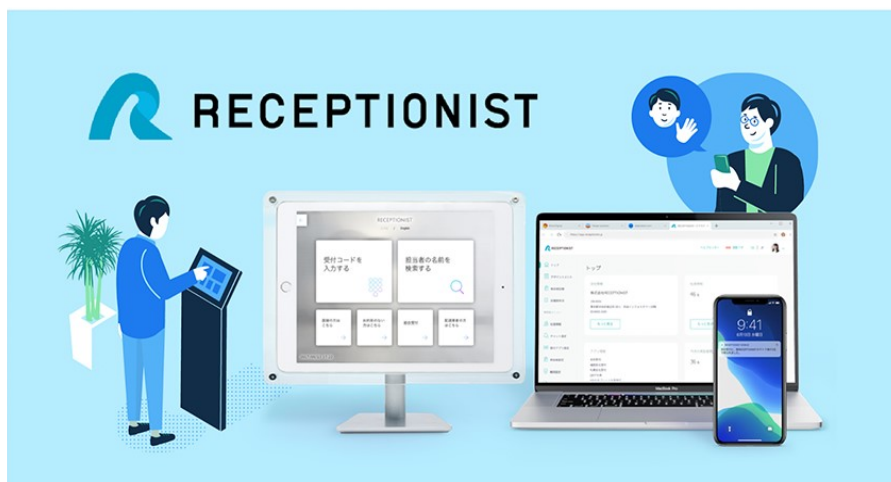
TOKUBETU サービスの詳細をしてみる

助成金/補助金
コンサルティングサービス
SUISHIN
スイシン

バックオフィスが毎年利益を上げるプロセスを支援

SUISHIN サービスの詳細をしてみる

30秒で受給可能な助成金を診断してみる



コロナ禍が収束していく今、対面での訪問が増えていきます。人手不足の今、なるべく受付業務も自動化していきたいものです。そこでオススメなのが「RECEPTIONIST」。ビジネスチャットを使って社内の担当者を直接呼び出す、『クラウド受付システム』です。

「内線電話での取次」は来客者・取次担当者の受付業務パフォーマンスを悪化させてしまう大きな要因です。『RECEPTIONIST』は「内線電話を使わないこと」をコアコンセプトとして、受付経験やノウハウをもとに開発されたクラウド受付システムです。豊富なツール（ビジネスチャットやモバイルアプリ、SMS等）と連携し、担当者に直接お客さまの来訪を通知します。担当者に直接来客を通知することで取次を0にし、履歴も自動でクラウドに保存します。ハイブリッドワークも対応するクラウド受付システムです。

元受付嬢が開発

使いやすさにこだわったシステム

11年以上企業受付をした代表の経験から、非効率な受付業務を自動化し、ITが苦手な方でも簡単に使えるように設計。人にしかできない仕事に集中できる環境づくりに貢献します。



受付業務を自動化するさまざまな機能

01 内線電話不要。担当者に直接取次

「RECEPTIONIST」は、内線電話を使いません。お客さまの来訪をビジネスチャット等で本人に直接通知します。取次作業不要で素早くダイレクトに、かつ確実に来客の取次業務が進められます。

02 確実に来客に気づくための仕組み

ビジネスチャットのほか、Eメール、通知用アプリ、着信音通知等で来客通知も可能で、併用利用もできます。来客通知はグループチャットルームに通知するため、担当者が通知を見逃しても他の人がフォロー可能です。

03 来客履歴は自動でクラウド保存

受付完了と同時に来客履歴をクラウド上に保管。来客履歴の用紙自体が不要となります。また、健康状態や来館規約へのチェックなど、入館前のヒアリング項目を自由に設定し、iPad上で入力いただけます。

04 誰もが簡単操作できるインターフェース

お客さまは画面に従ってタップするだけ。誰もがカンタンに操作できるシンプルなインターフェースです。事前に発行されたQRコードをかざすだけで受付完了する、完全非接触型受付も可能です。
※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

05 大手企業にもご評価。各種機能について

スタートアップ～大手企業まで、幅広い企業さまにご利用いただけます。大手企業さま向けには、セキュリティゲートとの連携により受付業務効率化とゲストの入退室管理も実現可能です。有人受付との併用実績も多数あります。





Let's
TRY

画面のロック

セキュリティ対策にはたくさんの方があります。組織として導入するファイヤーウォールやゼロセキュリティも大切ですが、最後は一人ひとりの対策が重要になります。例えば、外出時にお客様の情報や仕事のパスワードなどを口にすることで情報が洩れることがあります。同じように「カフェでテレワーク」と言うとおしゃれですが、情報漏えいのリスクは伴います。

外出時には、社内情報やお客様情報についてお口にチャックをするように、パソコンやタブレット、携帯にはロックを掛けましょう。パソコンにロックを掛けるには、

- ・ Windows : Windowsキー + L
- ・ mac : control + command + Q

です。もちろん、時間の経過でロックが掛かる設定をしておくとお心ですが、ロックが掛かるまでの時間に画面を見ることが可能になってしまいますので、社内外問わず席を立つときはロックをする習慣をつけるといいですね。ただし、パスワードの設定をしておかないと、ロック画面から何かキーを押してしまえば画面が見えてしまうので、併せてパスワードも設定しましょう。

冒頭にも記載しましたが、会社組織として行うセキュリティだけでは、対策としては不十分です。会社で対策をしても、個人が情報を漏らしたり、公開（その気がなく



ても) していたら会社での対策は意味がなくなります。セキュリティ対策の習慣付けをしましょう。

2023

Mar.

i SHARE

編集・制作

安藤 玲子

あとがき - Editor's Note

2月が終わりやっと春が近づいてきたと感じるこの頃ですが、今年は年が明けてから大寒波襲来のニュースが2度ほどありましたね。1月に至っては10年に1度の大寒波でした。地球温暖化しているはずなのに、なんで大寒波が来るのか謎です。ざっと調べたところによると「温暖化で空気中の水蒸気量が増えている。それが、豪雨と同じように降雨量が増え、寒いから雪になった」ということらしいです。雪が大量に降ることがあっても、全体としては降雪量は減っていることから、やはり温暖化しているということなのでしょうね。

ウォーキングに良い季節到来です。1万歩を何日継続できるかなあ。がんばります！

発行元：株式会社インフィニティ

代表取締役 大畑祐貴

〒460-0002

愛知県名古屋市中区丸の内 3丁目17-29
丸の内iaビル7階

☎ 052-228-0417

✉ support@infinity-i.co.jp